

第3回

京都松ヶ崎・
産学連携フォーラム

参加費無料
(名刺交換会含む)

特許技術説明会

産学連携協力会では、会員の技術開発担当者、企画や経営部門の方、中小企業の経営者や営業部門の方を対象に、現代社会におけるホットな話題等をテーマとした講演会、大学教員の有する技術情報の紹介、会員企業の技術紹介・ニーズ紹介、その他、会員企業及び大学との連携を目的としたセミナーなどを開催しています。昨年度は、自動車産業界で進んでいる変革や、ベンチャー企業に焦点をあてたフォーラムを開催しました。

第3回目となる今回は、技術移転や共同研究等の実施を検討される会員企業を対象に、京都工芸繊維大学が保有する特許技術に関する説明会を開催し、産業界のニーズと大学のシーズのマッチングを目指します。

15:30 開会挨拶

15:35

発表 1

「光学的泡圧法：液体の表面張力の精密測定とゾルゲル相転移の臨界濃度の決定」

材料化学系 一ノ瀬 暢之 教授

- 液体に挿入した細管先端のメニスカスに空気圧を与えると、ほぼ球面となります。その曲率半径をレーザー光により測定すると、固液界面への吸着による系統誤差を含まない表面張力測定が可能であり、ゲルのような液体以外の試料の表面張力も測定可能になります。

15:55

発表 2

「多彩な発光性を示す凝集誘起発光性マレイミド色素およびシルセスキオキサン分子構造制御による物性制御」

分子化学系 中 建介 教授

- 簡単な構造で多彩な発光特性を示す凝集誘起発光性マレイミド色素について紹介します。また、次世代材料として期待されるかご型シルセスキオキサンの特徴を活かした物性制御についても紹介します。

16:15

発表 3

「デジタルホログラフィ装置」

電気電子工学系 粟辻 安浩 教授

- 高速で動く物体の3次元形状や動く透明物体の形状を記録・再生できる技術を紹介します。本技術は3次元画像技術であるホログラフィに基づき、サイズとして数センチ四方、奥行きとして数ナノメートルの精度、時間分解能は記録に使用するカメラの最高コマ数での3次元記録ができます。

16:35

発表 4

「広帯域環境振動発電技術およびコンパクトな磁気ばね振動系の構成」

機械工学系 増田 新 教授

- 持続的環境振動源からエネルギーを取り出し発電する発電デバイスを、非線形振動子を用いて広帯域化するための技術です。また、そのような非線形振動子の一つとして永久磁石を用いたコンパクトな磁気ばね懸架系の構成法を示します。

16:55 閉会

17:15 名刺交換会 (軽食と飲み物を用意します)

18:00

お申し込み方法

QRコードを読み取り、申込みフォームにご記入後、送信してください。以下のURLからもアクセスできます。
<https://www.kit.ac.jp/form/view/index.php?id=212570>

◆ 申込締切：令和元年7月19日(金)



令和元年

7月26日(金)

京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 15号館
対象：技術移転、共同研究を希望する会員企業

定員30名
(先着順)

15:30~17:00 (名刺交換会：17:15~18:00)

お問い合わせ先

産学・地域連携課 産学連携係

主催：京都工芸繊維大学産学連携協力会

共催：京都工芸繊維大学産学公連携推進センター

☎ 075-724-7035

✉ sangaku@jim.kit.ac.jp